

運用報告書 (全体版)

第18期<決算日 2022年5月23日>

**みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型)
米ドルコース**

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託期間	2013年7月31日から2023年7月14日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。
主要投資対象	円建て外国投資信託である「D I AMケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス」の投資信託証券を主要投資対象とします。また、証券投資信託である「D I AMマネーマザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融資産等に直接投資する場合があります。
運用方法	円建て外国投資信託への投資を通じて、実質的にわが国の株式に投資します。外国投資信託の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。外国投資信託においては、原則として円を売り予約し、米ドルを買い予約する為替取引を行います。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日(原則として毎年5月21日および11月21日。休業日の場合は翌営業日。)に、経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース」は、2022年5月23日に第18期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）米ドルコース

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			東証株価指数		米ドル/円レート		投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 込 配 金	期 騰 落 率	(TOPIX) (配当込み) (参考指数)	期 騰 落 率	(参 考)	期 騰 落 率		
14期(2020年5月21日)	円 9,535	円 0	% △5.5	ポイント 2,303.91	% △10.5	円 107.75	% △0.6	% 95.9	百万円 1,892
15期(2020年11月24日)	10,538	520	16.0	2,749.88	19.4	104.58	△2.9	95.3	1,751
16期(2021年5月21日)	11,365	1,150	18.8	3,003.66	9.2	108.90	4.1	95.5	1,690
17期(2021年11月22日)	11,531	1,460	14.3	3,254.65	8.4	114.10	4.8	95.5	1,557
18期(2022年5月23日)	10,707	550	△2.4	3,058.56	△6.0	127.78	12.0	95.4	1,408

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 東証株価指数（TOPIX）の指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利はJ P Xが有しています。J P Xは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P Xにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません（以下同じ）。

(注3) 米ドル/円レート：対顧客電信売買相場仲値（以下同じ）。

(注4) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注5) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

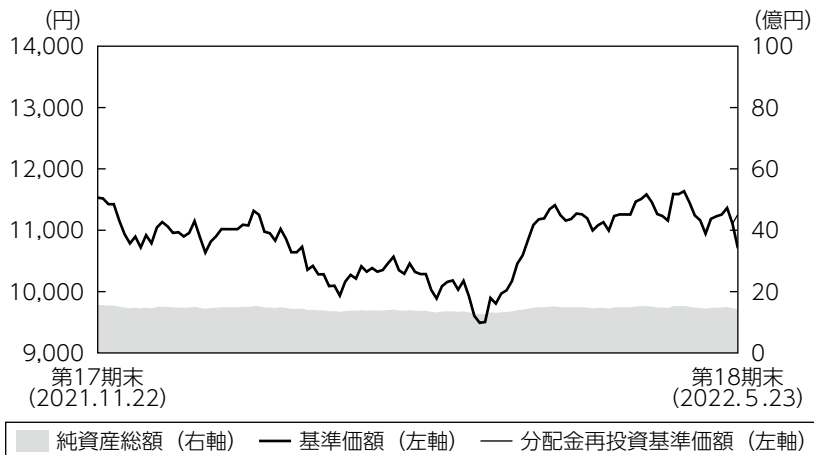
年月日	基準価額		東証株価指数		米ドル/円レート		投資信託 受益証券 組入比率
	騰落率	(TOPIX) (配当込み) (参考指数)	騰落率	(参 考)	騰落率		
(期首) 2021年11月22日	円 11,531	% -	ポイント 3,254.65	% -	円 114.10	% -	% 95.5
11月末	10,936	△5.2	3,073.26	△5.6	113.77	△0.3	95.5
12月末	11,090	△3.8	3,179.28	△2.3	115.02	0.8	95.7
2022年1月末	10,162	△11.9	3,025.69	△7.0	115.44	1.2	95.8
2月末	10,087	△12.5	3,012.57	△7.4	115.55	1.3	95.9
3月末	11,247	△2.5	3,142.06	△3.5	122.39	7.3	96.4
4月末	11,158	△3.2	3,066.68	△5.8	128.86	12.9	96.4
(期末) 2022年5月23日	11,257	△2.4	3,058.56	△6.0	127.78	12.0	95.4

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■当期の運用経過（2021年11月23日から2022年5月23日まで）

基準価額等の推移



第18期首： 11,531円
 第18期末： 10,707円
 (既払分配金550円)
 騰落率： $\Delta 2.4\%$
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

米ドルが円に対して上昇したことはプラスに寄与しましたが、高インフレを背景に米金融政策が引き締め方向へと転換した中で、コロナ禍での過剰流動性相場下で高まっていた株価バリュエーションの調整が進み、国内株式市場が下落したことから、基準価額は下落しました。なお、米国と日本との金利差から、円売り米ドル買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）を獲得したことはプラスに寄与しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
D I A Mケイマン・ファンドージャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス	$\Delta 1.8\%$
D I A Mマネーマザーファンド	$\Delta 0.1\%$

- (注) D I A Mケイマン・ファンドージャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラスの騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

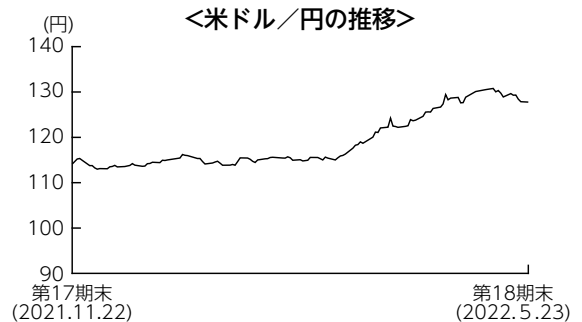
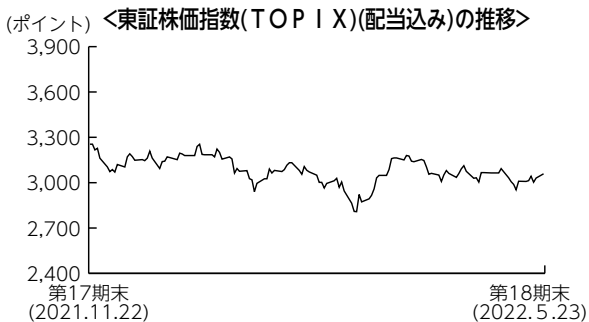
投資環境

国内株式市場は下落しました。前期末から2022年3月半ばにかけては、インフレ伸長を背景に米金融政策が引き締めへ転換したことに加え、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を受けてリスク回避の動きが強まり、下値を切り下げる動きとなりました。その後、短期的には買い戻される動きとなったものの、急速な米金融引き締めによる景気下押しリスクやロシア・ウクライナ戦争の長期化が懸念され、株価の上値が抑えられる展開となりました。

米国では、F R B（米連邦準備理事会）が利上げを実施するなど金融引き締めを加速させた一方で、日銀が金融緩和姿勢を堅持したことで、日米の金融政策の方向性の違いが意識されて金利差が拡大し、為替市場では米ドルは円に対して大幅に上昇しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。

【参考】



ポートフォリオについて

●当ファンド

D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラスの組入比率は、原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

●D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス

組入銘柄については、米金融政策の急速な引き締めによる株式市場の不安定化を警戒し、引き上げていたグロース株や中小型株のウェイトを落とすなど、ポートフォリオの運用リスクの抑制を図りました。株式組入比率については、不安定な相場環境を踏まえ一時的に引き下げるなど、機動的な比率の調整を行いました。

また、円を売り予約し、米ドルを買い予約する為替取引を行いました。

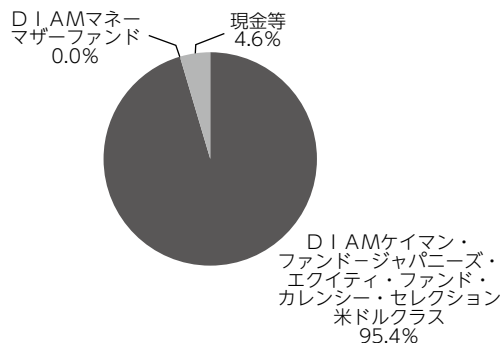
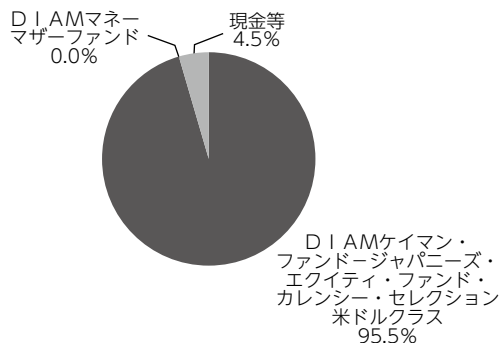
●D I A Mマネーマザーファンド

残存期間の短い国債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

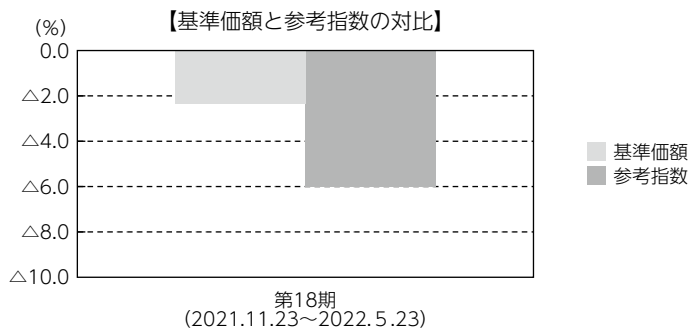
期首 (前期末)

期末



参考指数との差異

当ファンドはベンチマークを定めておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数である東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2021年11月23日 ～2022年5月23日
当期分配金（税引前）	550円
対基準価額比率	4.89%
当期の収益	－円
当期の収益以外	550円
翌期繰越分配対象額	1,899円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラスを高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行います。

●D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス

ロシア・ウクライナの戦争長期化や資源価格の高止まりが懸念され、米金融当局による急速な金融引き締めが続く可能性も拭えない中で、世界経済の先行きについての不透明感が高いことから、当面不安定な相場展開が続くと見えています。運用方針としては、主要国の金融政策運営や金融市場の動向などを注視しつつ、株式組入比率、組入銘柄共に柔軟に調整していく方針で臨みます。加えて、円を売り予約し、米ドルを買い予約する為替取引を行います。

●D I A Mマネーマザーファンド

日銀は消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、引き続き緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用をめざします。

■1万口当たりの費用明細

項目	第18期		項目の概要
	(2021年11月23日 ～2022年5月23日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	75円	0.696%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,790円です。
(投信会社)	(32)	(0.296)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(41)	(0.384)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	75	0.698	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

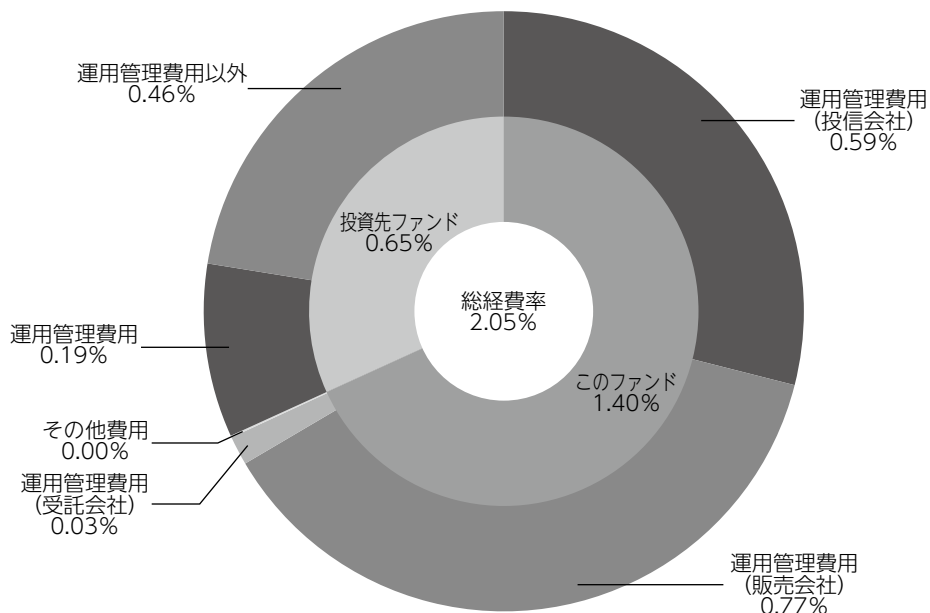
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.05%です。



総経費率 (①+②+③)	2.05%
①このファンドの費用の比率	1.40%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.19%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.46%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2021年11月23日から2022年5月23日まで)

投資信託受益証券

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦貨建	DIAMケイマン・ファンド-ジャパニーズ・ エクイティ・ファンド・カレンシー・ セレクション 米ドルクラス	千□ 0.28689	千円 5,000	千□ 6.89261	千円 119,400

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2021年11月23日から2022年5月23日まで)

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等 (2021年11月23日から2022年5月23日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首(前期末)	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
D I A Mケイマン・ファンド-ジャパニーズ・エクイティ・ ファンド・カレンシー・セレクション 米ドルクラス	千□ 82.49341	千□ 75.88769	千円 1,343,743	% 95.4
合 計	82.49341	75.88769	1,343,743	95.4

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	期 首 (前期末)	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ 9	千□ 9	千円 9	

■投資信託財産の構成

2022年5月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,343,743	90.1
D I A M マネーマザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	147,140	9.9
投資信託財産総額	1,490,894	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年5月23日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,490,894,265円
コール・ローン等	69,140,944
投資信託受益証券(評価額)	1,343,743,326
D I A M マネーマザーファンド(評価額)	9,995
未 収 入 金	78,000,000
(B) 負 債	82,448,716
未 払 収 益 分 配 金	72,349,085
未 払 解 約 金	6,571
未 払 信 託 報 酬	10,071,973
そ の 他 未 払 費 用	21,087
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,408,445,549
元 本	1,315,437,917
次 期 繰 越 損 益 金	93,007,632
(D) 受 益 権 総 口 数	1,315,437,917口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	10,707円

(注) 期首における元本額は1,350,925,646円、当期中における追加設定元本額は2,635,527円、同解約元本額は38,123,256円です。

■損益の状況

当期 自2021年11月23日 至2022年5月23日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△4,882円
受 取 利 息	220
支 払 利 息	△5,102
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△25,908,716
売 買 益	2,984,430
売 買 損	△28,893,146
(C) 信 託 報 酬 等	△10,093,060
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△36,006,658
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	112,591,524
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	88,771,851
(配 当 等 相 当 額)	(209,594,382)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△120,822,531)
(G) 合 計(D+E+F)	165,356,717
(H) 収 益 分 配 金	△72,349,085
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	93,007,632
追 加 信 託 差 損 益 金	88,771,851
(配 当 等 相 当 額)	(209,594,382)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△120,822,531)
分 配 準 備 積 立 金	40,251,315
繰 越 損 益 金	△36,015,534

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	209,594,382
(d) 分 配 準 備 積 立 金	112,600,400
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	322,194,782
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	2,449.33
(g) 分 配 金	72,349,085
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	550

■分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 550円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

DIAMケイマン・ファンド ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション

円クラス／米ドルクラス／豪ドルクラス／メキシコペソクラス／トルコリラクラス／ブラジルリアルクラス

当ファンドは「みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン籍円建て外国投資信託
主 要 投 資 対 象	日本の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
投 資 態 度	<ul style="list-style-type: none"> ①主として日本の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目的として積極的な運用を行います。 ②景気動向、金融情勢等の調査に基づいたトップダウンアプローチにより、相場局面の判断を重視した運用を行います。 ③銘柄選定にあたっては、投資対象市場、株式規模および業種等を考慮し、値上がり期待の高い銘柄を選定します。 ④実質的な株式組入比率は高位に保ちますが、株式市場の下落リスクが高いと考えられる場合等には、株式の実質組入比率を50～100%の範囲で弾力的に引き下げることが出来ます。株式の実質組入比率の調整は、株価指数先物取引等のデリバティブ取引を活用することや、保有株式を売却して短期金融資産等を保有することで行います。 ⑤各クラス（円クラスを除きます。）において、円建て資産について、原則として、円売り／各クラス通貨買いの為替取引を行います。 ⑥資金動向、市況動向等により、上記のような運用ができない場合があります。
主 な 投 資 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ①有価証券の空売りは行いません。 ②デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。 ③ファンドの純資産価額の10%を超える借入れは行いません。（ただし、合併等により一時的に10%を超える場合を除きます。） ④投資信託証券への投資は行いません。 ⑤流動性に欠ける資産への投資は、価格の透明性を確保する適切な措置が講じられない限り、ファンドの純資産の15%を超えないものとします。 ⑥金融商品取引法上の有価証券および有価証券関連デリバティブ取引への投資比率は信託財産総額の50%以上とします。
投 資 顧 問 会 社	アセットマネジメントOne株式会社
為 替 管 理 会 社	Asset Management One International Ltd.
受 託 銀 行	FirstCaribbean International Bank and Trust Company (Cayman) Limited.
管 理 事 務 代 行 会 社	State Street Cayman Trust Company, Limited
保 管 銀 行	State Street Bank and Trust Company

D I A Mケイマン・ファンドー・ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクションはケイマン諸島籍外国投資信託で、2020年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下は、2020年12月31日現在の財務諸表の原文の一部を抜粋・翻訳したものです。なお、クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト単位（ジャパニーズ・エクイティ・ファンド・カレンシー・セレクション）で掲載しています。シリーズ・トラストは複数のクラスで構成されています。

損益計算書
2020年12月31日終了の会計年度
（日本円建て）

	(円)
投資収益	
受取配当金（源泉徴収税10,012,050円控除後）	53,584,038
収益合計	53,584,038
費用	
管理事務代行報酬	9,451,862
保管報酬	8,696,023
投資運用報酬および通貨運用報酬	7,192,051
専門家報酬	3,468,311
受託者報酬	2,015,583
その他の費用	1,001,323
費用合計	31,825,153
正味投資利益	21,758,885
デリバティブ取引に係る正味実現損失	(553,979,131)
投資有価証券に係る正味実現利益	302,044,598
当期正味実現損失	(251,934,533)
デリバティブ取引に係る未実現損失の正味増減額	(71,074,136)
投資有価証券に係る未実現利益の正味増減額	98,409,190
当期末実現利益の正味増減額	27,335,054
運用による純資産の純減少額	(202,840,594)

	発行済受益権口数	1口当たり純資産価額（日本円）
クラスJ P Y	20,410.92	14,254.34
クラスU S D	125,815.70	13,717.52
クラスA U D	11,023.50	12,089.74
クラスM X N	9,256.50	9,501.18
クラスT R Y	148,455.70	3,544.06
クラスB R L	310,863.91	4,750.86

投資有価証券明細書
2020年12月31日現在
(日本円建て)

	株数	取得原価 (円)	時価 (円)	対純資産 (%)
普通株式				
日本				
素材				
DKS Co Ltd	800	3,030,071	3,460,000	0.08%
Mitsui Chemicals Inc	17,500	42,384,822	52,937,500	1.25%
Nippon Steel Corp	54,900	57,744,111	72,907,200	1.72%
Osaka Organic Chemical Industry Ltd	12,400	32,691,737	39,680,000	0.94%
Shin-Etsu Chemical Co Ltd	5,100	57,559,341	92,004,000	2.17%
Sumitomo Metal Mining Co Ltd	11,300	36,871,605	51,742,700	1.22%
Toray Industries Inc	63,400	37,041,352	38,731,060	0.91%
		267,323,039	351,462,460	8.29%
通信				
BASE Inc	1,400	13,090,418	13,664,000	0.32%
Bengo4.com Inc	400	2,719,766	4,096,000	0.10%
Digital Arts Inc	400	3,162,299	3,800,000	0.09%
IPS Inc	6,800	14,582,198	16,578,400	0.39%
KDDI Corp	9,200	28,417,436	28,207,200	0.67%
M3 Inc	8,100	22,641,621	78,918,300	1.86%
SoftBank Corp.	10,200	53,057,171	82,191,600	1.94%
ValueCommerce Co Ltd	5,300	9,591,601	16,907,000	0.40%
Z Holdings Corp	47,800	30,674,173	29,846,320	0.70%
		177,936,683	274,208,820	6.47%
一般消費財、景気循環型				
Bushiroad Inc	1,600	4,887,373	3,585,600	0.08%
Denso Corp	11,400	51,292,074	69,927,600	1.66%
Fast Retailing Co Ltd	200	9,770,099	18,494,000	0.44%
Honda Motor Co Ltd	14,100	40,789,697	40,572,750	0.96%
ITOCHU Corp	11,600	27,585,898	34,382,400	0.81%
Iwatani Corp	6,800	32,166,346	43,248,000	1.02%
Japan Airlines Co Ltd	9,200	18,001,436	18,354,000	0.43%
Koito Manufacturing Co Ltd	5,700	39,290,315	40,014,000	0.94%
Kura Sushi Inc	3,300	20,880,809	20,658,000	0.49%
Mitsubishi Corp	14,400	40,014,561	36,590,400	0.86%
Nintendo Co Ltd	800	32,082,598	52,664,000	1.24%
Nitori Holdings Co Ltd	1,800	28,796,571	38,916,000	0.92%
Open House Co Ltd	13,900	37,234,609	52,681,000	1.24%
Pan Pacific International Holdings Corp	15,700	25,360,040	37,491,600	0.88%
Sony Corp.	11,400	70,857,840	117,249,000	2.76%
Sumitomo Electric Industries Ltd	17,600	24,401,907	24,050,400	0.57%
Toyoda Gosei Co Ltd	18,400	47,018,479	55,108,000	1.30%
Toyota Industries Corp	4,500	35,664,910	36,855,000	0.87%
Toyota Motor Corp	10,100	70,213,420	80,365,700	1.89%
Welcia Holdings Co Ltd	4,400	16,863,676	17,138,000	0.40%
		673,172,658	838,345,450	19.76%

	株数	取得原価 (円)	時価 (円)	対純資産 (%)
普通株式				
日本 (つづき)				
一般消費財、生活必需品				
Chugai Pharmaceutical Co Ltd	4,700	17,631,665	25,864,100	0.61%
Daiichi Sankyo Co Ltd	12,000	10,669,523	42,420,000	1.00%
Eisai Co Ltd	1,800	14,680,017	13,269,600	0.31%
GMO Payment Gateway Inc	2,600	21,917,283	35,984,000	0.85%
HEALIOS KK	10,600	19,231,477	20,850,200	0.49%
JCR Pharmaceuticals Co Ltd	7,600	11,750,571	18,521,200	0.44%
Kokopelli Inc	4,000	17,887,277	29,320,000	0.69%
Modalis Therapeutics Corp	10,000	28,400,720	22,120,000	0.52%
Nihon M&A Center Inc	3,600	13,864,948	24,840,000	0.59%
PeptiDream Inc.	6,200	30,452,341	32,488,000	0.77%
Plaid Inc	6,300	21,815,219	23,404,500	0.55%
Riso Kyoiku Co Ltd	64,500	24,453,680	19,672,500	0.46%
Shionogi & Co Ltd	3,200	19,255,948	18,032,000	0.43%
Taiko Pharmaceutical Co Ltd	16,400	31,006,542	26,436,800	0.62%
Takara Bio Inc	11,600	29,043,588	32,108,800	0.76%
Unicharm Corp	5,400	20,257,063	26,416,800	0.62%
		<u>332,317,862</u>	<u>411,748,500</u>	<u>9.71%</u>
エネルギー				
Inpex Corp.	7,700	8,698,160	4,281,200	0.10%
		<u>8,698,160</u>	<u>4,281,200</u>	<u>0.10%</u>
金融				
Dai-ichi Life Holdings Inc	38,300	61,211,090	59,441,600	1.40%
Fukuoka Financial Group Inc	7,300	15,761,414	13,380,900	0.32%
LIFENET INSURANCE CO	3,000	3,221,579	4,839,000	0.11%
Mitsubishi Estate Co Ltd	23,900	41,895,804	39,602,300	0.93%
Mitsubishi UFJ Financial Group Inc.	144,900	82,924,184	66,088,890	1.56%
ORIX Corp	27,400	42,283,620	43,415,300	1.02%
SBI Holdings Inc/Japan	10,400	22,956,997	25,448,800	0.60%
Sumitomo Mitsui Financial Group Inc.	19,000	70,642,709	60,572,000	1.44%
		<u>340,897,397</u>	<u>312,788,790</u>	<u>7.38%</u>

	株数	取得原価 (円)	時価 (円)	対純資産 (%)
普通株式				
日本 (つづき)				
資本財・サービス				
AGC Inc	10,200	32,815,721	36,720,000	0.87%
Anritsu Corp	5,100	10,247,832	11,750,400	0.28%
Central Japan Railway Co	3,800	55,945,210	55,442,000	1.31%
COMSYS Holdings Corp	6,500	18,037,682	20,832,500	0.49%
Disco Corp	800	15,848,430	27,800,000	0.66%
Fuji Electric Co Ltd	15,400	47,700,968	57,211,000	1.35%
Hitachi Ltd	16,900	62,487,869	68,698,500	1.62%
Hoya Corp	2,900	29,511,033	41,383,000	0.98%
Ibiden Co Ltd	20,800	40,579,746	100,152,000	2.36%
Katitas Co Ltd	5,300	11,905,027	17,622,500	0.42%
Kawasaki Heavy Industries Ltd	8,400	17,788,784	19,521,600	0.46%
Kubota Corp	23,200	40,915,687	52,223,200	1.23%
Mitsubishi Heavy Industries Ltd	11,000	30,634,779	34,716,000	0.82%
Mitsui OSK Lines Ltd	25,500	54,687,896	80,325,000	1.89%
Murata Manufacturing Co Ltd	5,800	32,806,993	54,056,000	1.27%
Nidec Corp.	7,900	64,833,953	102,542,000	2.42%
Nissei ASB Machine Co Ltd	3,700	21,232,319	21,793,000	0.51%
OKUMA Corp	1,800	10,546,012	10,386,000	0.24%
Seibu Holdings Inc	22,300	28,112,921	22,545,300	0.52%
Shimizu Corp	13,600	11,840,556	10,200,000	0.24%
SMC Corp/Japan	900	40,564,225	56,655,000	1.34%
TDK Corp	3,700	35,426,167	57,498,000	1.36%
Yaskawa Electric Corp	8,300	30,438,570	42,579,000	1.00%
		<u>744,908,380</u>	<u>1,002,652,000</u>	<u>23.64%</u>
テクノロジー				
Advantest Corp	8,800	48,669,684	68,024,000	1.60%
Change Inc	1,200	1,924,907	4,230,000	0.10%
Fujitsu Ltd	1,400	18,993,169	20,867,000	0.50%
Itochu Techno-Solutions Corp	6,100	19,487,252	22,478,500	0.53%
JMDC Inc	900	3,977,771	5,256,000	0.12%
Koei Tecmo Holdings Co Ltd	6,100	15,689,310	38,430,000	0.91%
Lasertec Corp	3,300	23,570,130	39,963,000	0.94%
Makuake Inc	500	4,296,073	4,125,000	0.10%
NEC Corp	3,000	11,875,699	16,620,000	0.39%
NET One Systems Co Ltd	8,900	28,592,814	32,396,000	0.76%
Nomura Research Institute Ltd	10,900	35,041,440	40,275,500	0.95%
Tokyo Electron Ltd	2,500	51,375,512	96,000,000	2.26%
Yappli Inc	3,500	18,035,391	20,300,000	0.48%
		<u>281,529,152</u>	<u>408,965,000</u>	<u>9.64%</u>
日本合計		<u>2,826,783,331</u>	<u>3,604,452,220</u>	<u>84.99%</u>
普通株式合計		<u>2,826,783,331</u>	<u>3,604,452,220</u>	<u>84.99%</u>
投資有価証券合計		<u>2,826,783,331</u>	<u>3,604,452,220</u>	<u>84.99%</u>

先物契約：

2020年12月31日現在、当ファンドは以下の先物契約を所有しておりました。

カウンターパーティ	満期日	契約数	想定元本 (円)	購入/売却	正味未実現利益/ (損失) (円)
Goldman Sachs Japan Topix Index Futures	2021年3月11日	33	595,485,000	購入	11,880,000

為替先渡契約：

2020年12月31日現在、当ファンドは以下の為替先渡契約を所有しておりました。

カウンター パーティ	購入/ 売却	決済日	受取通貨	当初価値 (円)	引渡通貨	現在価値 (円)	未実現利益 (円)	対純資産 (%)
Natwest Markets Plc	購入	2021年1月14日	TRY	533,565,616	JPY	509,374,160	24,191,456	0.57%
Natwest Markets Plc	購入	2021年1月14日	AUD	130,945,049	JPY	126,795,403	4,149,646	0.10%
Goldman Sachs International	売却	2021年1月14日	JPY	80,000,000	BRL	77,194,568	2,805,432	0.07%
J.P. Morgan Securities Plc	購入	2021年1月14日	TRY	31,376,163	JPY	30,000,000	1,376,163	0.03%
為替先渡契約に係る未実現利益							32,522,697	0.77%

カウンター パーティ	購入/ 売却	決済日	受取通貨	当初価値 (円)	引渡通貨	現在価値 (円)	未実現損失 (円)	対純資産 (%)
Natwest Markets Plc	購入	2021年1月14日	MXN	86,522,909	JPY	86,708,070	(185,161)	(0.00)%
Goldman Sachs International	購入	2021年1月14日	BRL	39,582,771	JPY	40,000,000	(417,229)	(0.01)%
J.P. Morgan Securities Plc	売却	2021年1月14日	JPY	40,000,000	TRY	42,362,819	(2,362,819)	(0.06)%
Goldman Sachs International	購入	2021年1月14日	USD	1,718,352,718	JPY	1,728,404,952	(10,052,234)	(0.24)%
Goldman Sachs International	購入	2021年1月14日	BRL	1,476,783,955	JPY	1,495,246,355	(18,462,400)	(0.43)%
為替先渡契約に係る未実現損失							(31,479,843)	(0.74)%

D I A Mマネーマザーファンド

運用報告書

第13期 (決算日 2022年4月5日)

(計算期間 2021年4月6日～2022年4月5日)

D I A Mマネーマザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券 組入比率	新株予約権 付社債 (転換社債)	債券 先物比率	純資産 総額
	円	騰落 中率				
9期(2018年4月5日)	10,099	△0.0	71.1	—	—	百万円 1,030
10期(2019年4月5日)	10,098	△0.0	79.4	—	—	16,167
11期(2020年4月6日)	10,089	△0.1	69.3	—	—	1,139
12期(2021年4月5日)	10,080	△0.1	62.4	—	—	1,064
13期(2022年4月5日)	10,071	△0.1	76.3	—	—	1,192

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

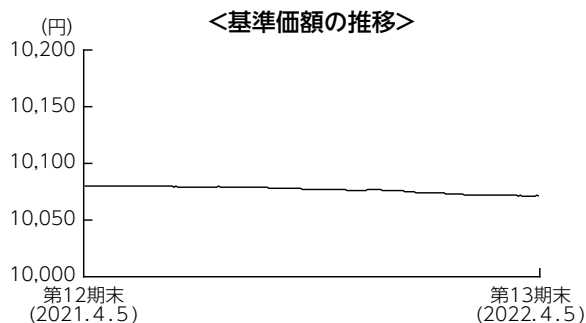
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比	券 率	新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 先 物 比	券 率
	円	騰 落 率					
(期 首) 2021年 4 月 5 日	10,080	% -		% 62.4			% -
4 月 末	10,080	0.0		61.9			-
5 月 末	10,080	0.0		63.1			-
6 月 末	10,079	△0.0		82.8			-
7 月 末	10,079	△0.0		63.7			-
8 月 末	10,078	△0.0		68.1			-
9 月 末	10,077	△0.0		68.1			-
10 月 末	10,077	△0.0		74.2			-
11 月 末	10,076	△0.0		74.2			-
12 月 末	10,074	△0.1		76.4			-
2022年 1 月 末	10,073	△0.1		76.4			-
2 月 末	10,072	△0.1		76.4			-
3 月 末	10,071	△0.1		76.4			-
(期 末) 2022年 4 月 5 日	10,071	△0.1		76.3			-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2021年4月6日から2022年4月5日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は10,071円となり、前期末比で0.1%下落しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行いましたが、日銀のマイナス金利政策の影響が大きく基準価額は前期末比で下落して期末を迎えました。

投資環境

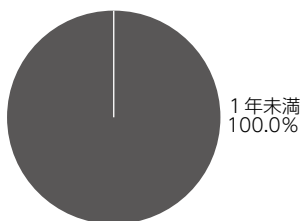
国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。

ポートフォリオについて

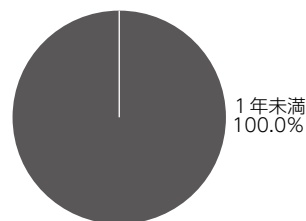
残存期間の短い国債などで運用を行いました。

【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

○残存年限別構成比 期首（前期末）



当期末



今後の運用方針

日銀は消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、引き続き緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用をめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2021年4月6日から2022年4月5日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	内		
	国債証券	911,871	(400,000)
	特殊債券	—	(263,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年4月6日から2022年4月5日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公社債	百万円 911	百万円 400	% 44.0	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	910,000	910,671	76.3	—	—	—	76.3
合 計	910,000	910,671	76.3	—	—	—	76.3

(注) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
4 1 3 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	210,000	210,060	2022/06/01
4 1 5 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,120	2022/08/01
4 1 6 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,154	2022/09/01
4 1 8 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,216	2022/11/01
4 1 9 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	100,000	100,121	2022/12/01
合 計	—	910,000	910,671	—

■投資信託財産の構成

2022年4月5日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
	千円	%	千円	%
公 社 債	910,671	76.3	910,671	76.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	282,092	23.7	282,092	23.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,192,764	100.0	1,192,764	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年4月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,192,764,024円
コ ー ル ・ 口 ン 等	281,847,683
公 社 債(評価額)	910,671,900
未 収 利 息	221,428
前 払 費 用	23,013
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,192,764,024
元 本	1,184,299,773
次 期 繰 越 損 益 金	8,464,251
(D) 受 益 権 総 口 数	1,184,299,773口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,071円

(注1) 期首元本額	1,056,034,563円	みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) ブラジルリアルコース	9,925円
追加設定元本額	148,321,314円	USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジあり	9,924円
一部解約元本額	20,056,104円	USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジなし	9,924円
(注2) 期末における元本の内訳		マッシュューズ・アジア株式ファンド	29,641,137円
短期ハイイールド債券ファンド (ヘッジあり)	990,775円	One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円
バンクローン・ファンド (ヘッジなし)	15,843,407円	One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円
バンクローン・ファンド (ヘッジあり)	13,867,169円	One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円
新光バンクローン・ファンド・ネオ (円ヘッジ型)	5,049,059円	世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)	99,109円
バンクローン・ファンド (ヘッジなし/年1回決算型)	1,088,285円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	188,380円
バンクローン・ファンド (ヘッジあり/年1回決算型)	98,095円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	109,063円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド10月号	3,959,763円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジあり)	297,442円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド11月号	989,197円	モルガン・スタンレーUSハイイールド債券ファンド (年1回決算型) (為替ヘッジなし)	118,977円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド12月号	494,102円	ファンドスミス・グローバル・エクイティ・ファンド	99,255,584円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド1月号	494,102円	期末元本合計	1,184,299,773円
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド2月号	48,517円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド3月号	395,083円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド4月号	11,377円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド5月号	98,027円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド6月号	989,197円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド7月号	395,083円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド8月号	494,102円		
新光ビムコ・ストラテジック・インカム・ファンド9月号	494,102円		
ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス<為替ヘッジあり>	791,316円		
ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス<為替ヘッジなし>	2,474,972円		
クルーズコントロール	990,000,991円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>	870,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	530,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	70,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>	10,530,000円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>	149,716円		
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>	5,972円		
USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円		
USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円		
DIAM-ジャナス グローバル債券コアプラス・ファンド<D/C年金>	9,935円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 円コース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 豪ドルコース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) メキシコペソコース	9,925円		
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) トルコリラコース	9,925円		

■損益の状況

当期 自2021年4月6日 至2022年4月5日

項	目	当 期
(A) 配 当 等 収 益		1,715,799円
受 取 利 息		1,785,127
支 払 利 息		△69,328
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益		△2,682,620
売 買 損 益		△2,682,620
(C) 当 期 損 益 金(A+B)		△966,821
(D) 前 期 繰 越 損 益 金		8,469,295
(E) 解 約 差 損 益 金		△160,435
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金		1,122,212
(G) 合 計(C+D+E+F)		8,464,251
次 期 繰 越 損 益 金(G)		8,464,251

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。